

名古屋・メキシコ姉妹都市提携40周年記念

MEXiKOKESHi

2018.3.7_{wed} - 3.18_{sun} NAGOYA

休館日12日 入場無料

名古屋市民ギャラリー矢田 第5展示室 11:00-18:00 *11日17時、18日15時まで

メキシコ×ひし||メキシコひし

【主催】 CHIDO PROJECT / 名古屋市 / 名古屋姉妹
友好都市協会 【協力】 メキシコ観光局 / プエブラ
州政府観光局 / ハリスコ州政府観光局 / グアナフア
州政府観光局 / ゲレロ州文化芸術振興局 / オアハカ
工芸機構 / メキシコ手工芸品振興基金 / アエロメ
ヒコ航空 / 木彫工房ヒメネス / 津軽こけし館
【後援】 メキシコ大使館

MEXiKOKESHi

2018.3.7^{wed} 3.18^{sun} NAGOYA

休館日12日 入場無料



メキシコ×こけし=メキシこけし

『メキシこけし』とは、「メキシコ」の様々な先住民族や工芸職人が絵付けをした「こけし」のこと。このプロジェクトは東日本大震災を契機に、実家が宮城県で、現在はメキシコ政府観光局に勤めるCHIDO PROJECT志田朝美氏により2011年冬に始動し、東北発祥の文化「こけし」に復興の願いを込めて作られた「メキシこけし」の展示会が日本各地で開催されています。

東北の伝統こけし工人が挽いた木地にメキシコの工芸職人達が日々の手工芸品作りの技法を活かした絵付けをする——そうすることで、東北のこけし文化とメキシコの伝統工芸双方の支援に繋がればとの願いも込められています。

名古屋市とメキシコシティは、姉妹都市提携を結んで2018年2月に40周年を迎えました。本展を通じ、メキシコへの理解と関心を深めるきっかけとなれば幸いです。



（右）メキシコのお盆（死者の日）を想起させる
プエブラ州の彩色陶器職人
Jorge Castillo Balbuena氏によるメキシこけし
木地・佐藤康広工人

（左）ハリスコ州に住む先住民族ウイチャールの
女性職人 Adriana Bautista氏のメキシこけし
木地・佐藤康広工人



名古屋市民ギャラリー矢田 第5展示室

名古屋市中区大幸南一丁目1番10号 カルポート東 3F

TEL:052-719-0430

展示時間:11:00~18:00 (3/11は17時、3/18は15時まで)

※3/12(月)は休館日 入館料:無料

アクセス ※ご来場は公共交通機関をご利用ください

- ・地下鉄名城線「ナゴヤドーム前矢田」下車 1番出口南へ徒歩5分
- ・ゆとりーとライン「ナゴヤドーム前矢田」下車 南へ徒歩3分
- ・市バス「大幸」下車 徒歩5分(名駅15号系統、東巡回系統)

México
唯一無二の世界、メキシコ
visitmexico.com

Jiménez

FONART

Puebla

GOVERNAMENTO DO ESTADO DE PUEBLA

PROYECTO

JALISCO
ES MÉXICO

Secretaría de Cultura

NGO AMICO 40°

Instituto Quetzacoatl de las Artesanías

SRE

gto

AEROMEXICO

おもて面 / チワワ州の「マタオルティス焼」
陶芸職人 Ivan Quezada氏作 メキシこけし
木地・佐藤正廣工人

[DESIGN] 軸原ヨウスケ(COCHAE)